

(第6号様式)

事業報告書等提出書

年 月 日

奄美市長 殿

所在地
名称
代表者の氏名 印
電話番号 ()

前事業年度(年 月 日から 年 月 日まで)の事業報告書等について、特定非営利活動促進法第29条の規定により、下記のとおり提出します。

記

- 1 前事業年度の事業報告書〔2部〕
- 2 前事業年度の活動計算書〔2部〕
- 3 前事業年度の貸借対照表〔2部〕
- 4 前事業年度の財産目録〔2部〕
- 5 前事業年度の年間役員名簿〔2部〕
- 6 前事業年度の末日における社員のうち10人以上の者の氏名(法人にあつては、その名称及び代表者の氏名)及び住所又は居所を記載した書面〔2部〕

備考1 特定非営利活動に係る事業のほか、その他の事業を行う場合には活動計算書を1つの書類の中で別欄表示し、その他の事業を行っていない場合には脚注において、その旨を記載し、又はその他の事業の欄全てに「0」と記載すること。

- 2 5の書類は、前事業年度において役員であったことがある者全員の氏名及び住所又は居所並びにこれらの者についての前事業年度における報酬の有無を記載した名簿をいう。

(法第29条)

以下記載例

平成〇〇年度事業報告書

特定非営利活動法人〇〇〇〇〇

1 事業の成果

平成〇年度は、・・・

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	事業費の金額
〇〇〇事業	・・・					

(2) その他の事業

事業名	事業内容等	事業費の金額
▲▲▲事業	事業内容： 実施場所： 従事者数：	
●●●事業	事業内容： 実施場所： 従事者数：	

【活動計算書の記載例：特定非営利活動のみを実施する場合】

活動計算書

平成〇年〇月〇日～平成〇年〇月〇日

特定非営利活動法人〇〇〇〇〇〇

科目	金額（円）	
I 経常収益		
1. 受取会費		
正会員受取会費	0	
.....	0	0
2. 受取寄附金		
受取寄附金	0	
.....	0	0
3. 受取助成金等		
受取民間助成金	0	0
4. 事業収益		
〇〇事業収益	0	
△△事業収益	0	0
5. その他収益		
.....	0	0
経常収益計		0
II 経常費用		
1. 事業費		
(1) 人件費		
給料手当	0	
臨時雇賃金	0	
人件費計	0	
(2) その他経費		
会議費	0	
旅費交通費	0	
消耗品費	0	
印刷製本費	0	
委託料	0	
その他経費計	0	
事業費計		0
2. 管理費		
(1) 人件費		
役員報酬	0	
臨時雇賃金	0	

人件費計	0		
(2) その他経費			
光熱水費	0		
消耗品費	0		
その他経費計	0		
管理費計		0	
経常費用計			0
当期経常増減額			0
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益	0	0	
経常外収益計			0
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損	0	0	
経常外費用計			
税引前当期正味財産増減額			0
法人税, 住民税及び事業税			0
当期正味財産増減額			0
前期繰越正味財産額			0
次期繰越正味財産額			0

今年度はその他の事業を実施していません。

【活動計算書の記載例2：その他の事業を実施する場合】

活 動 計 算 書

平成〇年〇月〇日～平成〇年〇月〇日

特定非営利活動法人〇〇〇〇〇〇

科目	特定非営利活動 に係る事業	その他の事業	合計（円）
I 経常収益			
1. 受取会費			
正会員受取会費	0		0
.....	0		0
2. 受取寄附金			
受取寄附金	0		0
.....	0		0
3. 受取助成金等			
受取民間助成金	0		0
4. 事業収益			
〇〇事業収益	0		0
△△事業収益	0		0
▲▲事業収益		0	0
●●事業収益		0	0
5. その他収益			
受取利息	0		0
.....	0		0
経常収益計	0	0	0
II 経常費用			
1. 事業費			
(1) 人件費			
給料手当	0	0	0
臨時賃金	0	0	0
人件費計	0	0	0
(2) その他経費			
会議費	0	0	0
旅費交通費	0		0
消耗品費	0	0	0
印刷製本費	0		0
委託料	0		0
売上原価		0	0
その他経費計	0	0	0

事業費計	0	0	0
2. 管理費			
(1) 人件費			
役員報酬	0		0
臨時賃金	0		0
.....	0		0
人件費計	0	0	0
(2) その他経費			
消耗品費	0		0
光熱水費	0		0
.....	0		0
その他経費計	0	0	0
管理費計	0	0	0
経常費用計	0	0	0
当期経常増減額	0	0	0
III 経常外収益			
1. 固定資産売却益	0		0
.....	0		0
経常外収益計	0		0
IV 経常外費用			
1. 過年度損益修正損	0		0
.....	0		0
経常外費用計			
経理区分振替額	0	0	0
当期正味財産増減額	0	0	0
前期繰越正味財産額			0
次期繰越正味財産額			0

【貸借対照表の記載例】

貸借対照表

平成〇年〇月〇日現在

特定非営利活動法人〇〇〇〇〇〇

科目	金額（円）		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	0		
未収金	0		
流動資産合計		0	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
土地	0		
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産計			
利付国債	0		
〇〇特定資産	0		
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			0
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	0		
預かり金	0		
未払金	0		
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
.....	0		
固定負債合計		0	
負債合計			0
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		0	
当期正味財産増減額		0	
正味財産合計			0
負債及び正味財産合計			0

【計算書類の注記の記載例】

計算書類の注記

以下に示すものは、想定される注記を例示したものです。該当事項がない場合は記載不要です。

なお、認定特定非営利活動法人においては、次の事項については、詳細な表示、注記の充実を図ることが望まれます。

- ・ ボランティア等を計上する場合の金額換算方法
- ・ 使途等が制約された寄附金等（対象事業及び実施期間が定められている補助金等を含む）の内容、使用状況
- ・ 事業費と管理費の按分方法
- ・ 会費の計上方法

1 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO法人会計基準（2010年7月20日 2011年11月20日一部改正NPO法人会計基準協議会）によっています。

(1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法

.....。

(2) 固定資産の減価償却の方法

.....。

(3) 引当金の計上基準

- ・ 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき当期末に発生していると認められる金額を計上しています。なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算しています。

- ・ ○○引当金

.....。

(4) 施設の提供等の物的サービスを受けた場合の会計処理

施設の提供等の物的サービスの受入れは、活動計算書に計上しています。

また、計上額の算定方法は「4. 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳」に記載しています。

(5) ボランティアによる役務の提供

ボランティアによる役務の提供は、「5. 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳」として注記しています。

(6) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式によっています。

2 会計方針の変更

.....

3 事業別損益の状況

科目	A事業費	B事業費	C事業費	D事業費	事業部門計	管理部門	合計(円)
I 経常収益							
1. 受取会費						×××	×××
2. 受取寄附金	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×××
3. 受取助成金等	×××	×××	×××	×××	×××		×××
4. 事業収益	×××	×××	×××	×××	×××		×××
5. その他収益						×××	×××
経常収益計	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×××
II 経常費用							
(1) 人件費							
給料手当	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×××
臨時雇賃金	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×××
.....	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×××
人件費計	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×××
(2) その他経費							
業務委託費	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×××
旅費交通費	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×××
.....	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×××
その他経費計	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×××
経常費用計	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×××
当期経常増減額	×××	×××	×××	×××	×××	×××	×××

4 施設の提供等の物的サービスの受入の内訳 (単位: 円)

内容	金額	算定方法
	0	

5 活動の原価の算定にあたって必要なボランティアによる役務の提供の内訳

内容	金額	算定方法
	0	

6 使途等が制約された寄附金等の内訳

使途等が制約された寄附金等の内訳（正味財産の増減及び残高の状況）は以下の通りです。
当法人の正味財産は0円ですが、そのうち0円は、下記のように使途が特定されています。

したがって、使途が制約されていない正味財産は0円です。

科目	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	備考
〇〇事業	0	0	0	0	
△△助成	0	0	0	0	助成金の総額は0円です。活動計算書に計上した額0円との差額0円は前受助成金として貸借対照表に負債計上しています。
合計	0	0	0	0	

7 固定資産の増減内訳

(単位：円)

科目	期首取得金額	取得	減少	期末取得金額	原価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産						
什器備品	0	0	0	0	0	0
.....	0	0	0	0	0	0
無形固定資産						
.....	0	0	0	0	0	0
投資その他の資産						
.....	0	0	0	0	0	0
合計	0	0	0	0	0	0

8 借入金を増減内訳

(単位：円)

科目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
長期借入金				
役員借入金				
合計				

9 役員及びその近親者との取引の内容

役員及びその近親者との取引は以下の通りです。(単位：円)

科目	計算書類に計上された金額	内役員及び近親者との取引
(活動計算書)		
受取寄附金		
委託料		
活動計算書計		
(貸借対照表)		
未払い金		
役員借入金		
貸借対照表計		

10 その他特定非営利活動法人の資産、負債及び正味財産の状態並びに正味財産の増減の状況を明らかにするために必要な事項

・現物寄附の評価方法

現物寄附を受けた固定資産の評価方法は、固定資産税評価額によっています。

・事業費と管理費の按分方法

各事業の経費及び事業費と管理費に共通する経費のうち、給料手当及び旅費交通費については従事割合に基づき按分しています。

・重要な後発事象

・・・。

・その他の事業に係る資産の状況

その他の事業に係る資産の残高は、土地・建物が××円、棚卸資産が××です。

特活事業・その他の事業に共通で使用している重要な資産は土地・建物が××円です。

【財産目録の記載例】

財 産 目 録

平成〇年〇月〇日現在

特定非営利活動法人〇〇〇〇〇〇

科目	金額（円）		
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
手元現金	0		
××銀行普通預金	0		
未収金	0		
流動資産合計		0	
2. 固定資産			
(1) 有形固定資産			
土地	0		
有形固定資産計	0		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0		
(3) 投資その他の資産計			
利子国債	0		
投資その他の資産計	0		
固定資産合計		0	
資産合計			0
II 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	0		
未払金	0		
預り金	0		
流動負債合計		0	
2. 固定負債			
固定負債合計		0	
負債合計			0
正味財産			0

(法第29条)

**前事業年度において役員であったことがある者全員の名簿及び
そのうち前事業年度において報酬を受けたことがある者全員の名簿**

平成〇〇年〇月〇日から平成〇〇年〇月〇日まで

特定非営利活動法人〇〇〇〇〇

役職名	氏名	住所又は居所	就任期間	報酬を受けた期間
理事	奄美一郎	奄美市名瀬〇〇町〇番〇号	△年△月△日 ～ □年□月□日	△年△月△日 ～ □年□月□日
・・・	・・・	・・・	△年△月△日 ～ □年□月□日	なし
・・・	・・・	・・・	△年△月△日 ～ □年□月□日	なし
監事	・・・	・・・	△年△月△日 ～ □年□月□日	なし

(法第 29 条)

社 員 名 簿

(平成〇〇年〇〇月〇〇日現在)

特定非営利活動法人〇〇〇〇〇

1 個人社員

氏 名	住 所 又 は 居 所
〇〇 〇〇	奄美市名瀬〇〇町〇番〇号
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....
.....

2 団体社員

名称及び代表者氏名	住 所 又 は 居 所
社会福祉法人〇〇〇〇 代表者 〇〇 〇〇	奄美市名瀬〇〇町〇番〇号
株式会社 〇〇〇 代表取締役 〇〇 〇〇